



豊橋市立福岡小学校

令和 3 年

2 月 5 日

第 1 1 号

コロナウイルス感染症対策 豊橋市レベル3の中で

1月29日（金）に豊橋の感染レベルが2から3へ変わりました。同日、豊橋市教育委員会から保護者の方へ通知文が配付され、各学校が、より一層の感染症防止対策を講じながら学校生活を行うことが示されました。

本校でも、感染症対策を第一に考え、子どもたちの成長を支えてまいります。引き続き、教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

(1) あすなろ豆まき交流会

2月2日、あすなろ学級と1年生とで交流会が行われました。楽しく「おにのパンツ」のダンスをしたり、節分にまつわるクイズをしたりしました。また一人一人が、自分の直したいことを追いつきたい鬼として紙に書き、代表の子どもが発表しました。追いつきたい鬼には「姿勢悪い鬼」「テレビ見すぎ鬼」「野菜食べられない鬼」などがありました。

恒例の豆まきは密を避けるため、一人ずつに配付しました。豆まきができなかったのは残念ですが、子どもたちが自分を見つめ直し、成長のきっかけになればと思いました。

本校では、全校が関わる活動はテレビ放送をしたり、福岡っ子発表会のように学年ごとに活動したりするなど密を避けて活動をしてきました。3月1日に計画している6年生を送る会も学年ごとに6年生に感謝の気持ちを伝えていきます。



【おにのパンツの踊り】



【追いつきたい鬼の発表】

(2) 授業

豊橋市教育委員会から保護者の方へ配付された通知文の中に「リコーダーや調理実習など感染対策を講じてもお感染リスクが高い学習活動は実施しません。」とありました。

マスクを外しての活動は、飛沫の恐れがあるため授業では避けなければなりません。ただし、リコーダーについていえば、音を出さずに運指（リコーダーの穴の押さえ方）の練習はできます。コロナウイルス感染症対策をして、できるだけ子どもの力を伸ばしていければと考えますが、活動について疑問な点やご質問などがありましたら担任にご相談いただければと思います。